## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月9日作成)

小委員会名	地球環境構造小委員会		主 査 名:藤田 正則 就任年月:2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会		委員長名:野城 智也
設置期間	2021年4月 ~ 2023年3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	当小委員会は、建築材料・施工と建築構造の立場から、地球環境問題へ対応の取り組みを検討する。具体的には、建築物および地域社会の安全・安心のため、環境負荷削減と、進行しつつある気候変動への対策として、建築材料の使用や構造物の設計およびそれらのマネジメントにおいて取り組むべき課題と方針を明らかにする。 初年度(2021 年度): 昨年度からの継続として、脱炭素社会を目指して、建築構造分野から地球環境問題への対応策として具体的な取り組みの現状についてまとめ、建築学会年次大会(東海)においてパネルディスカッションを開催した。2年度(2022 年度): 2021 年度の PD での議論をもとに、主題解説に含まれなかった内容などを充実させ、出版物としてまとめる。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無:有 主査:藤田正則(神奈川大学) 幹事:平川倫生(三菱地所設計) 委員:稲田達夫(山佐木材)、大谷恭弘(神戸大学)、兼光知巳(清水建設)、軽部正彦(森 林総合研究所)、田村和夫(建築都市耐震研究所)、西村 功(東京都市大学)、 三橋博巳(日本不動産学会)、森拓郎(広島大学)、柳橋邦生(竹中工務店)		
設置 WG (WG 名:目的)			
2022 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:無	

項目	自己評価		
委員会開催数	4回 (年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)			
講習会			
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画			
大会研究集会			
対外的意見表明・パ ブリックコメント等			
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	建築生産に関連する「地球温暖化」、「資源枯渇」、「廃棄物」を念頭に、地球環境問題に対応するための建築構造分野の取り組み(資源枯渇に関連するエネルギー問題や環境配慮設計のための社会制度、地球温暖化に伴う激甚化する気象災害への対応も含む)に関して刊行本(原案)をまとめた。		
委員会活動の問題点 ・課題			